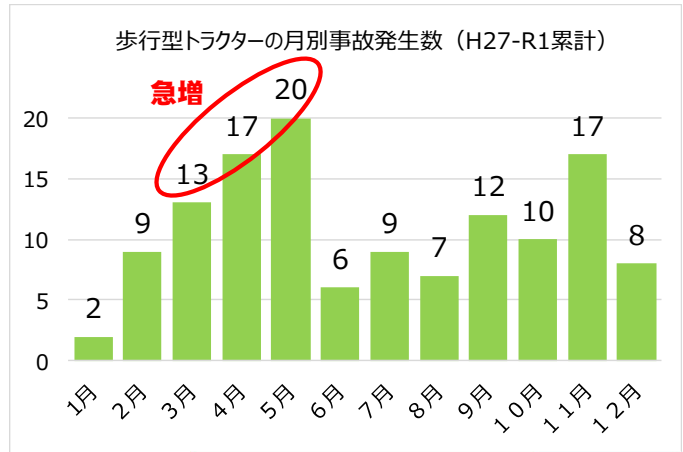


# 令和3年2月に発生した農作業死傷事故 MAFFアプリによる公表

## 2月に発生した農作業死傷事故

令和3年農作業安全確認運動  
見直そう！農業機械作業の安全対策

タイトル：歩行型トラクターの事故に注意！  
2月に起こった農作業死傷事故



＜2月に発生した農作業死傷事故：9件＞

農業機械作業に係る死傷事故：5件  
うち 歩行型トラクター：2件 ほか

その他の死傷事故：4件

（今月のワンポイント）

- 2月は9件の農作業中の死傷事故が報告されており、このうち歩行型トラクター（耕つん機）の回転部への巻き込まれ事故は2件、うち1件では尊い命が失われています。
- 過去の歩行型トラクターによる死亡事故をみると、3月から5月にかけて急増する傾向にあるため、これからの時期は特に注意が必要です。
- 歩行型トラクターでは、後退（バック）時に、立木や建物（ビニールハウスなど）に挟まれたり、回転部に巻き込まれることで重篤な事故が発生しています。
- 現在は、挟まれそうになった時やハンドルから手を離れた時に動力を遮断する安全装置を備えた製品が販売されています。こうした装置がない製品を利用されている場合は、早めの買い換えを検討しましょう。

歩行型カルチでの作業時に、後退する機械のロータリー部分で右足ふくらはぎを負傷（皮膚移植）。



### 【参考URL】

▼歩行用トラクターの事故の特徴と安全装備（（国研）農研機構革新工学センター）（PDF：1.8MB）

[http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/poster/poster\\_A4/poster\\_12.pdf](http://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/poster/poster_A4/poster_12.pdf)